

地域林業と森林環境を守る担い手として

「地元定着」促進への取組として、高等学校卒業予定者の求人により、採用した職員の「学ぶ」環境を提案します。

高卒 求人募集

令和7年3月

平均年齢
43歳
若い仲間も
増えています！



下呂市の
土地面積
92%は森林です！
地域一番の資産である
森林を一緒に守り、育てませんか。



就職後、「研修」として2年間「林業専門学校」等で
給与を受け取りながら森林林業の知識を学んでもらいます。

※「岐阜県立森林文化アカデミー」等の林業専門学校受験資格が必要です。 [当組合の岐阜県立森林文化アカデミー卒業者就職状況 ▶ 平成27年度卒 森林技術職員1名(男性)・令和3年度卒 総合職員1名(女性)]



採用職種 森林技術職員

ほとんどの技術職員が
25歳から35歳での中途採用で
林業の経験なしで就職しています。

【仕事内容】

主に下呂市内山林での森林生産業務(木材の伐採搬出
作業)および森林整備業務(植栽、保育作業)に従事

【採用予定数】2名

【初任給】173,000円・賞与あり
【待遇】 社会保険完備・傷害保険あり

【林業学校等で必要な費用】 森林組合が負担!

- ①学費等(入学金及び授業料)
- ②資材費及び教材費並びに資格取得費

【生活するための費用】

- ①住宅費用
(例)アパート代
1か月40,000円の場合
1か月19,500円を支給し、一部自己負担とします。
- ②食費及び通学費用等※自己負担

【その他】

研修中は、林業学校のスケジュールに準じ、長期休暇中
(夏・冬・春休み)は森林組合への出勤とします。
詳しくはお問い合わせください。

先輩の声



大卒後就職
木を伐ったりフオーターで木
材を搬出しています。先輩た
ちがしっかりと教えてくれ、
日々技術の向上に努めてい
ます。自然に囲まれて食べる
弁当も美味しいですよ!



高卒後就職
木を伐る時、狙った所に倒
れると気持ちがいいです。
整備されていない山は陽が
入らなく暗いですが、間伐作
業で明るくなるので、すこ
やりのいい感じます。



南ひだ森林組合

〒509-2311 岐阜県下呂市乗政 25-1

ご質問・お問い合わせは

0576-26-3551

担当/江間

https://minamidada-f.org/



お問い合わせ
フォームからでも
お気軽に!



森林の役割や働きってなに？

森林の多面的機能の発揮



皆さんの周りの森林はどんな状態ですか？

スギやヒノキの人工林は、植栽時に1ha当たり3,000本前後の苗木がされています。その後、よく手入れされた森林では、継続的に行われる森林整備等（切捨間伐等）の施業により、40年生ごろには約1,400~1,800本位になり、以降の森林経営計画等での森林生産事業（撤出間伐等）により約800本~1,200本位の成立本数となり森林は安定してきます。当組合が行う間伐事業が上図にあるような多面的機能を発揮できる森林へと誘導する事となります。



間伐作業前の森林



間伐作業後の森林

では、手入れされていない森林ではどのようなことが起こっているのでしょうか？

樹木には、陽樹と陰樹という分け方があります。陽樹とは生育に最低限必要な光合成量が比較的多いタイプの樹木のことです。陰樹とは光に対する要求性が比較的低い樹木のことです。面白いことですがスギやヒノキでは性質が違い、スギは陽樹になりヒノキは陰樹となります。スギは陽樹ではありますが、耐陰性（陽が当たる量が少なくても頑張っていることです）がある樹種です。広葉樹に多いような陽樹でしたら弱い樹木は淘汰されながら、また陰樹等が下層に生息することで森林形態バランスをとりながら森林が維持されるのですが、スギやヒノキの一成林では、密度により横への成長が出来なかったり、枝が枯れあがりながらも枯死しないように上部へ成長しようと頑張っています。周りの木へ悪影響を与え、また下層木や下草の成長を阻害してしまうことで治山治水への影響も与えてしまいます。大根のように育ちたいんだけれど、牛蒡（ごぼう）のように「我慢しながら成長しよう」としてしまう樹種なのです。

私たちの近くにあるスギやヒノキの森林は、もうすでにその多くが50年生以上の林分となっていますので、当森林組合で行う間伐施業も15~20年に1回程度を継続的に実施して行けば森林は安定させられると考えています。下呂市の森林環境や生活環境への貢献とふるさとを守ってけるよう事業に取り組んでまいります。

森林施業へのご理解をお願いします

よく「天然林を切ってしまった政策が間違っていた」「広葉樹林にしていけば良い」等のお声を耳にしますが、これから針葉樹林を広葉樹に林種転換するには樹種適性や林地状況等と様々な観点から大変難しい課題であること、戦後復興から高度成長期における森林資源の貢献や国等の施策、森林所有者の状況にもご理解をいただき、現在、最善の選択として森林施業を進める当組合にご理解下さいますようお願い申し上げます。



南ひだ森林組合では

「森林を生かし、森林を活かす」ため、地域林業と森林環境の担い手として、下呂市（行政）と協力し、森林環境に貢献できるよう事業に取り組んでいます。

